

2025年 6月 26日
フードテック官民協議会第1回総会

フードテック官民協議会 アップサイクルWT 発足について



アップサイクル Working Team

発起人

ASTRA FOOD PLAN 株式会社

オイシックス・ラ・大地 株式会社

株式会社 オリゼ

株式会社 グリーンエース

- SUMMARY -

食のアップサイクルを推進する フードテック官民協議会“アップサイクルWT”

1. アップサイクルWT の対象

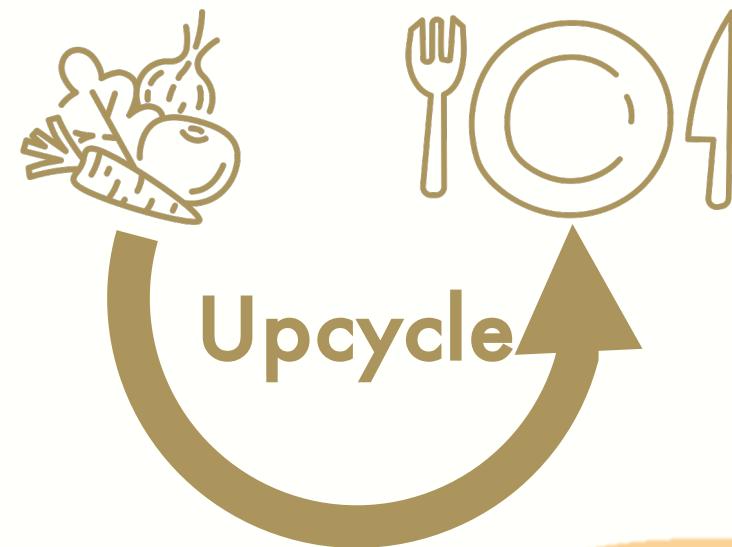
- i. サプライチェーン上流（生産・加工）の **未利用素材を、食品にアップサイクルすること。**

2. アップサイクルWT の目的と取り組むべきテーマ

- i. 生活者・事業者の課題を解き **アップサイクルを社会に浸透させる** ことを目指す。
- ii. **アップサイクルの定義やルールを明確にする。**
- iii. 生活者と事業者が信頼できる **アップサイクル認証制度**により市場を拡大。
- iv. 食品リサイクルのように、事業者にも一部費用負担してもらうことができる制度へ。

3. アップサイクルWT のメンバー 募集

- i. 多様な視点でWTの活動を進めていく。
 - i. 食の生産・加工・流通・販売
 - ii. 新しい文化やルールづくり
 - iii. WTの運営



- Founders -

アップサイクルに取り組む 現時点での発起人



O R Y Z A E



Oisix ra daichi



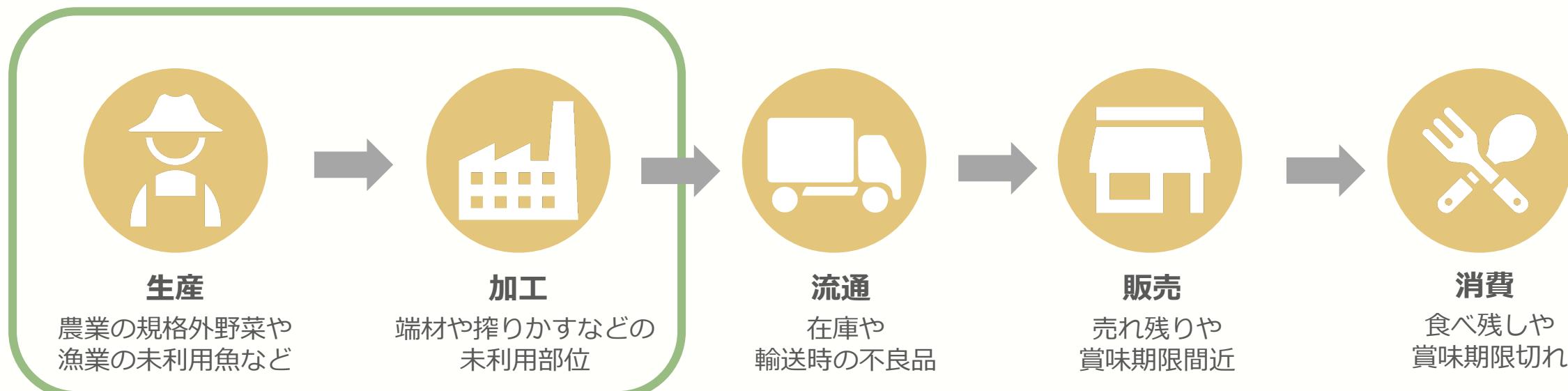
- TARGET -

サプライチェーン上流の未利用素材を、食品に生まれ変わらせる取り組み

アップサイクルWTの対象

- ・ サプライチェーン上流（生産と加工）の未利用素材を活用する取り組み
- ・ “未利用の素材”を“食品”へと生まれ変わらせて活用する取り組み

本WTで対象とする未利用素材



※ 今後、別のWTで フードロス削減 や 食以外の領域も検討する可能性

MISSION

生活者・事業者の課題を解き
アップサイクルを社会に浸透させる

Approach 1

生活者と事業者が信頼できる
認証制度により、市場を拡大

Approach 2

未利用素材を産業廃棄物と区別し、
アップサイクルに取り組む環境を整備

START

アップサイクルの定義や
ルールを明確にする

NOW

アップサイクルWT発足

- Approach 1 -

生活者と事業者が信頼できる認証制度により、アップサイクル市場を拡大



Certification / 認証制度

- **生活者の認知向上**

取り組みが先行している 口カボ（一般社団法人 食・楽・健康協会）や
プラントベース食品（一般社団法人Plant Based Lifestyle Lab）のように
基準を満たす アップサイクル食品 を明確にすることで、
生活者がひと目で選びやすい 認証制度を設ける。

(Upcycled Food Association (U.S.) との 連携も 検討)

- **事業者の信頼獲得**

アップサイクル原料を使用するメーカーや、
アップサイクル商品を取り扱う小売企業が **信頼できる仕組み** を構築する。



Ref:一般社団法人 食・楽・健康協会, 口カボHP
<https://locabo.net/>



Ref:一般社団法人Plant Based Lifestyle Lab HP
<https://tbl-lab.net/>



Ref: Upcycled Food Association HP
<https://www.upcycledfood.org/>

- Approach 2 -

未利用素材と産業廃棄物を区別し、アップサイクルに取り組む環境を整備



Administration / 政策提言

- **環境省 – 産業廃棄物処理法**

アップサイクル原料と産業廃棄物 を区別することで、
リサイクルのように、事業者にも一部費用負担してもらうことができる仕組みを構築
例) 食品リサイクル 20円/kg が アップサイクル 10円/kg になれば
食品事業者の費用負担を減らしながら、アップサイクル事業の収益性を向上

- **厚生労働省 – 食品衛生法**

アップサイクル原料を提供する際の、食品衛生法の営業許可の拡大と
HACCP における アップサイクル原料取り扱いの明記により、
アップサイクル事業で障壁になる部分を整備

- **その他**

食品リサイクル法（農林水産省）や 食品ロス削減法（消費者庁）など
アップサイクルに関連する制度に対して、取り組みが推進されるように整備を求める。



小泉農林水産大臣(中央)に決議を申し入れる堀内昭子食品ロス削減・食品寄附促進PT委員長(左から2人目)ら食品ロス削減・食品寄附促進PT役員
食品ロス削減・食品寄附に関する取り組み
Ref:自由民主党 HP
<https://www.jimin.jp/>



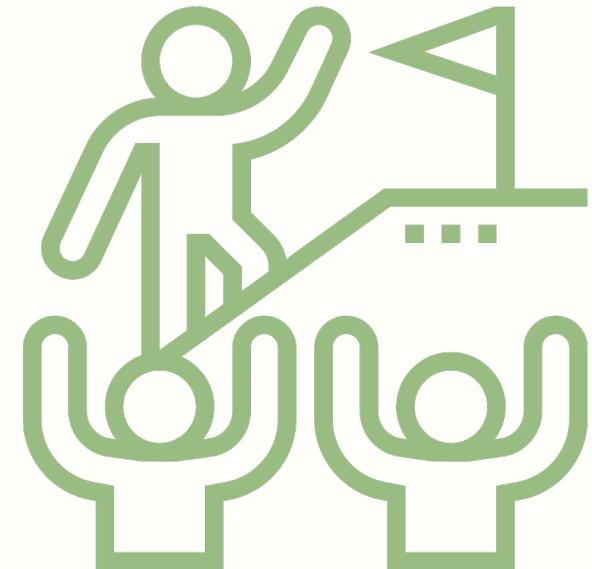
- JOIN US -

アップサイクルの課題を解決し、取り組みを盛り上げる メンバー・パートナー を募集

本WTでは、食に関わる あらゆるプレイヤーが連携することで、
未利用食品のアップサイクルという新しい取り組みを推進

既に アップサイクルに取り組む 企業だけでなく、
未利用素材活用の研究・原料の加工・流通・販売に関わる組織 や
新しい文化やルールをつくるための 法務・PRに関わる組織
WTの運営や発展に関わる組織 の方々

一緒に 食のアップサイクル に取り組みましょう！



連絡先

アップサイクルWT 事務局
email: upcycle-wt@greenase.jp



A photograph of a meal served in a white bowl. The dish consists of a bed of green leafy lettuce topped with several pieces of golden-brown croutons, slices of ripe red tomato, and a slice of white cheese. A small white ramekin containing a light-colored dipping sauce or dressing sits next to the bowl. In the bottom left corner, a portion of a white plate is visible, featuring a red plastic fork resting on it. The entire setup is placed on a light-colored surface with a red and white checkered napkin underneath the bowl.

未利用素材を新しい食べ物へ
生まれ変わらせる